

4 鈴鹿川たんけんクラブ 江川舟乗り場への階段製作

宝桜並木の川の舟乗り場製作、試乗を終え、今回は江川桜堤から下の江川に降りるための階段の製作を行いました。この階段は、木舟を下へ降ろし、また引き上げるためのガイドとなり、乗船客が乗り降りするために使用されます。

写真で見る通り、予め寸法切りした木材を組み込むだけなので、比較的短時間に完成することができました。ただ、できるだけ安い材料で作ろうとしたので、修正に結構時間をとられました。

次回は江川堤において、この階段の安全性や木舟の上げ下ろしがスムーズに行えるか、江川での試乗においては、乗船時間、オール長さやすれちがい、方向転換に問題ないか、安全性も含めチェックを行う予定です。



江川の舟乗り場に降りるための階段の製作開始
江川接地面となる45度角度切り、慎重にお願い



階段の踏板を支える添え木の取り付け。文明の利器、
電気ドリルによる木ねじのねじ込みはラクチン



支柱に添え木を固定、いよいよ踏板を取り付ける。
下穴加工と木ねじ締めの方業体制でここまで順調。
最終段階となり、余裕の笑顔のはず



ところがそこに怖い顔をした検査官が登場！
「その踏板が浮いているぞ。」と指摘をうけた。
苦笑いしながら、早速、修正したのだった・・・



さあ、これでどうだ！と完成した階段を持ち上げた。
この感じで、江川桜堤から下の江川に降りるのだ